

令和 7 年 4 月 30 日

各校園長 様

阿倍野区役所 教育支援担当課長

令和 7 年度「教員サポート講習会」にかかる希望調査について（照会）

平素は、区教育施策にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

阿倍野区役所では、平成 29 年度より「区の教育事業」の一つとして「教員サポート講習会」の開催支援を実施しており、令和 3 年度から新たに「ICT 教育推進枠」を設け、各校園の ICT を活用した学校教育の推進に向けた取組みを支援しております。

つきましては、下記のとおり実施希望調査を行いますのでご回答をお願いいたします。

記

1 事業目的

各校園の個別課題（特別支援、ICT、道徳教育等）に応じたテーマで講習会を開催し、外部専門家を講師に招いて技術・知識の習得等を行うことで、各教員が自校園の課題解決に主体的に取り組むことを支援する。

2 開催支援回数

自由テーマ枠：1 回（各校園で自由にテーマを設定。ICT 関係も可）
ICT 教育推進枠：1 回（ICT 活用推進に資するテーマを設定）

3 希望調査票 別紙 1 のとおり

4 提出期限 令和 7 年 5 月 30 日（金） *期限後でも一度ご相談ください。5 提出先 阿倍野区役所市民協働課（教育支援）ts0002@city.osaka.lg.jp

6 講師謝礼等について

- ・講習会開催時間は 3 時間以内
- ・講師謝礼は、下記大阪市基準のとおり（いずれも 1 時間あたり）
教授相当：11,400 円 准教授相当：9,500 円 講師相当：7,600 円 助手相当：5,700 円
- ・講師への交通費は、出発地が近畿圏内のみ支給

7 その他

実施後は実施報告書（別紙 2）、請求書及び当日資料（あれば）の提出が必要です。

8 担当

阿倍野区役所市民協働課（教育支援） 担当者：土肥・山下
電話：6 6 2 2 - 9 8 9 3 メールアドレス：ts0002@city.osaka.lg.jp

令和7年度 教員サポート講習会 希望調査票

(校名： _____ 記入者： _____)

1 教員サポート講習会について (該当するものに丸印)

実施予定あり ・ 実施予定なし

2 希望するテーマ (該当するものに丸印)

自由テーマ ・ ICT 教育推進

3 講習会テーマ(概要)

[_____]

4 講習会の内容

[_____]

5 講師

[_____]

6 開催時期(予定でも可)

[_____]

令和6年度教員サポート講習会実績

テーマ		内容	講師
自由	図画工作研修「子どもがわくわく楽しくなる図画工作の指導法について」	<ul style="list-style-type: none"> ・6種類の絵画の描き方 ・作りたい作品の見本を参考にして、作品を作る 	元本市小学校教諭 衣斐丹美さん
自由	わくわくする算数授業の作り方	算数の学習を「わかった、できた喜び」を感じる授業するためには、教員が算数の授業が楽しくできる必要があるため、教員も児童もわくわくするような授業づくりを、現役の教員で全国算数授業研究会幹事の先生から学ぶ	西宮市立鳴尾小学校 教諭 久保田健祐さん
ICT	児童が主体となるICT活用の学び	<ul style="list-style-type: none"> ・skyMenu、forms、その他の実践的な授業モデルの紹介 ・デモンストレーション、ワークショップ等の実際にPCを使った授業のイメージをふくらませる 	ラーニングソフトクリエイター、元大阪府立支援学校 指導教諭、「DDサポートひらかた」支援教育アドバイザー 近藤春洋さん
自由	図画工作科の授業づくりと評価について	図画工作科の基本的な考え方や授業づくりの視点と評価の方法などについて講習を通して学ぶ	畿央大学教育学部現代教育学科 西尾正寛教授
ICT	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用授業の進め方 ・今後のGIGAスクール構想の現在求めるもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導案検討と有効活用できるシステムの確認を行う ・GIGAスクール構想が現在求めるものを確認し、本校にどのように導入できるかを、授業見学をいただいた上での全体アドバイス 	和歌山大学教職大学院 豊田充崇教授
自由	特別支援教育	実際の現場を講師に見てもらったうえで、教員の資質向上のための専門的な視点での方法を学ぶ	神戸国際大学 山田義則さん（非常勤講師）